



指揮・合唱指導 神尾 昇

香川県小豆島出身。東京藝術大学音楽学部声楽科卒業。同大学指揮科に再入学、首席で卒業。声楽を鈴木寛一氏、指揮を佐藤功太郎氏に師事。同大学では、新設された奏楽堂にて初の卒業式を記念する、オペレッタ「こうもり」の総監督を務めた。2010年1月には杉並公会堂に一堂に会し「第一回神尾合唱祭」を開催した。

青年団協議会・全国青年大会合唱部門の審査員。

2005年5月から6月にかけてルーマニアで行われた「第一回ベラ・バルトーク国際オペラ指揮者コンクール」において、最終ラウンドを待たずして「審査員特別賞」を受賞。受賞者披露のガラ・コンサート、ビゼー作曲オペラ「カルメン」では終幕を指揮し、その模様は国営放送でも放送された。



アルト・ソロ 田辺 いづみ

国際基督教大学及び国立音楽大学卒業。国立音大大学院オペラコース修了。

「カルメン」「フィガロの結婚」「ワルキューレ」「アイダ」「ドン・カルロ」「アンドレア・シェニエ」「ジャンニ・スキッキ」等のオペラその他、リゲティ「ル・グラン・マカーブル」、プロコフィエフ「修道院での結婚」、ヴォルフ＝フェラーリ「シンデレラ」等の日本初演に主要キャストとして出演した。バッハ「マタイ受難曲」、ヘンデル「メサイア」、ベートーヴェン「第九」、ラフマニノフ「晩祷」等のアルトソロを務める。「魅惑のシャンソン&カンツォーネ」講師。丸の内合唱団他ボイストレーナー。二期会、東京室内歌劇場会員。



テノール・ソロ 辻端 幹彦

ウィーン・コンツェルトヴァトリウム・草津国際音楽祭にて研鑽を積む。E.ヘフリガー、辻秀幸各氏に師事。2000年、岡村喬生氏プロデュース「魔笛」オーディションにて「君の声はレジェリッシュモだ!」と主役タミーノに抜擢。オペラでは「トスカ」(カヴァラドッシ)「カルメン」(ホセ)「泣いた赤鬼」(赤鬼)他、コンサートでは晩禱、第九、メサイア、モーツァルトミサ全曲のソロを務める。2010年ウィーン市内においてシューベルトを歌う。2012年より6回、ルーテル市ヶ谷他にてリサイタルを開催。現在、JCDA日本合唱指揮者協会会員、ヤマハミュージックジャパン講師。



バス・オクタビスト 石塚 勇

東京芸術大学卒業。

バスパートのオクターブ下を歌えるオクタビストとして、在学中に活動開始。97年よりグッドナイトベイビーで知られるザ・キングトーンズに参加し、歌番組や映画、TVCM、ロックフェスティバル等に多数出演。海外アニメの吹替え声優としても活動し、主要な低音キャラクターを演じている。いくつかのディズニー映画では主題歌を歌うなど商業音楽のあらゆるシーンに声を提供し続けている。近年は井上道義氏の新作オペラ「降福からの道」初演に出演。3枚のソロアルバムをリリース。東京混声合唱団オクタビスト。

合唱 ラフマニノフ『晩禱』を歌う会



東方正教会での夜を徹した礼拝(徹夜禱)の祈りの言葉を元に、ラフマニノフが作曲した『徹夜禱(晩禱)』を歌うために結成されたプロジェクト合唱団。全15曲からなる大作で、教会スラブ語によって無伴奏で演奏される。

2018年7月に前半(第6曲迄)の演奏会を実施。後半(第7曲以降)の演奏会は新型コロナにより一時中断。2024年4月に、ウクライナの平和と人道支援を目的に加え、後半の演奏会を実施。

今回、新たなメンバーも参加し、初の全曲演奏会に臨みます。

晩禱の演奏経験豊富な指揮者、ソリスト、オクタビストおよび賛助を迎え、貴重な演奏会にいたします。皆様のご来場をお待ちしています。